

HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成23年5月20日

雲仙・普賢岳の噴火災害記録を 工事現場事務所に掲示！

発信元

雲仙復興事務所
道路課長 桜井 敏郎

雲仙復興事務所で事業を進めている「島原中央道路」の工事現場事務所に、雲仙・普賢岳の噴火災害記録が掲示されました。掲示したのは、青葉地区改良工事を行っている本田建設（株）です。

大規模火砕流による災害から20年目の年であり「若い人の中には災害があった事を知らない人もいるのでは」、また「全国から支援を受けた事を知ってもらえたら」との思いから、島原市在住の方から噴火災害記録の資料提供を受け、写真を中心に工事現場事務所の市道沿いに掲示したとの事です。

本田建設（株）の方によると、近くにある高校の生徒や散歩中の近所の方が立ち止まって見ているそうです。取材に行った時もクラブ活動中の高校生が熱心に見入っていました。

なお、月に1回程度の頻度で内容の更新を行うそうです。



掲示板と設置した本田建設(株)の監理技術者



クラブ活動の途中に掲示板を見ている高校生

○雲仙・普賢岳噴火災害とは・・・

平成2年に198年ぶりに噴火活動を開始した雲仙・普賢岳が形成した山頂の溶岩ドームが成長を続け崩落し火砕流を発生させた。平成3年6月3日の大規模火砕流では43人の死者行方不明者や9人の負傷者を出すとともに、多数の家屋に被害が及ぶ大災害となった。また、火砕流堆積物と火山灰が降雨により土石流となり多くの建物や農地が被害を受けた。